



第 **83** 期報告書  
自:平成27年4月1日 / 至:平成28年3月31日

0テレホールディングス

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

平成27年度、当社グループの日本テレビは、全日帯、ゴールデン帯、プライム帯の各時間帯でトップを堅持し、2年連続の視聴率三冠王を獲得しました。好調な視聴率を背景に、放送収入も前年度を上回りました。

各種の事業も好調でした。イベント事業では当社の「ルーヴル美術館展」、「マルモッタン・モネ美術館所蔵モネ展」、「チームラボ 踊る!アート展と、学ぶ!未来の遊園地」の3つの展覧会が、昨年1年間に国内で開催された展覧会の入場者数ベスト3を独占し、映画や通販事業なども前年を上回る実績をあげました。

その他のグループ各社も概ね業績は順調です。一昨年グループに加わったティップネスは着実に業績を伸ばし、当社の連結決算に貢献しました。定額制動画配信サービスのHuluにつきましても、当社グループのコンテンツ制作力や訴求力とのシナジーを発揮し、会員数を順調に伸ばしています。

平成27年度は中期経営計画「Next60」の最終年度でした。連結売上高は約4,147億8千万円、連結経常利益は577億9千1百万円と、中期経営計画の中で掲げた目標(連結売上高4,000億円、連結経常利益500億円)

をいずれも達成することができました。

そして今年度から新しい中期経営計画がスタートしました。平成30年度までの3か年計画で、同年が開局65年にあたります。「Change65」と命名した新しい中期経営計画の達成に向けて、一丸となって邁進する所存です。

なお、当社は、積極的な事業展開のための内部留保との調和を図りながら、継続的で安定的な株主還元を行うことを基本方針としております。当期の配当に関しましては、年間配当金34円から、すでに実施済の中間配当10円を差し引いた24円を期末配当とさせていただきます。

今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年6月



日本テレビホールディングス株式会社  
代表取締役社長 大久保 好男

## CONTENTS 目次

株主の皆様へ	01
TOPICS	02
日本テレビグループ 中期経営計画	07
REPOR	09

営業の概況/連結財務諸表	11
表紙について	12
会社情報	13
株主様特別ご招待のご案内	14





## 2年連続視聴率三冠王を達成!

平成27年度の日本テレビ世帯視聴率は順調に推移し、全日帯(8.5%)、ゴールデン帯(12.4%)、プライム帯(12.2%)でトップとなり、2年連続で視聴率三冠王を獲得しました。



- 世帯視聴率は30か月連続で月間三冠王を継続!(平成28年5月末現在)
- 23~25時(プラチナゾーン)の時間帯も視聴率7.4%でトップ!
- 「世界の果てまでイッテQ!」「行列のできる法律相談所」等の人気番組が、プライム高視聴率1位から4位を独占!
- 年間視聴率トップ10に、日テレ6番組がランクイン!
- 「ZIP!」も好視聴率を獲得し、朝の看板番組として定着!
- 「スッキリ!!」「ヒルナンデス!」など平日ベルト番組も好調!
- ニュース番組も絶好調! 特集コーナー、新企画も充実!

番組

## 地上波放送を超えて! 幅広いコンテンツ展開!

日本テレビは地上波放送だけでなく、インターネットへの配信や映画化、海外での展開といった「総合コンテンツ戦略」も積極的に進めています。

好視聴率の日曜ドラマ「デスノート」は、見逃した番組をインターネットで視聴できる「キャッチアップ配信」でも好評



### 「デスノート」

平成27年7月5日～9月13日 毎週日曜日22:30～放送  
続編の映画「DEATH NOTE Light up the NEW world」は10月29日公開予定

を博しました。Huluでも配信され、海外展開や映画製作も決定しています。Huluでも人気だった深夜ドラマ「HiGH&LOW」は、4月よりドラマのシーズン2が開始。6月15日にアルバム発売、7月16日から映画公開、7月22日から全国ドームツアーと総合エンターテインメントとして広がります。



### 「HiGH&LOW～THE STORY OF S.W.O.R.D.～」

平成27年10月21日～12月23日 毎週水曜日深夜25:29～放送(シーズン1)  
平成28年4月23日～ 毎週土曜日深夜24:55～放送(シーズン2)

報道

## チャレンジを続けるニュース番組・報道番組

番組開始7年目の「news every.」は歴代最高の平均視聴率を獲得。平成28年4月から全曜日3時間の放送となり、夕方を代表するニュース番組になりました。

14年目の「真相報道 バンキシャ!」は一貫して「3日後の真相」が、番組のコンセプト。週末飛び込んでくるニュースに臨機応変に対応しています。

開始10年を迎える「NEWS ZERO」も好調です。3月末より小正裕佳子キャスターが参加しパワーアップしました。そのニュースの本質は何か、を追究しながら日々お伝えしています。



### 「NEWS ZERO」

毎週月～木曜日 23:00～23:59放送  
毎週金曜日23:30～24:30放送  
1人の人間の原点を探るドキュメント「FROM ZERO」が話題に(金曜日放送)。



### NNNDドキュメント'15

「シリーズ戦後70年 南京事件 兵士たちの遺言」  
平成27年10月4日25:10放送。放送批評懇談会ギャラクシー賞2015年度優秀賞、平和・協同ジャーナリスト基金賞、放送人の会準グランプリ等、多数受賞。

## イベント／映画

## 画期的な展覧会! 大反響の映画!

映画では、「バケモノの子」が興行収入58.5億円のメガヒットを記録。「ヒロイン失格」も24.3億円を超える大ヒットでした。その他「イニシエーション・ラブ」「さらばあぶない刑事」「ちはやふる-上-の句-」がスマッシュヒット。過去作品のBS・CS放送やネット配信へのセールスも積極的に行いました。



映画「バケモノの子」

平成27年7月11日公開

© 2015 THE BOY AND THE BEAST FILM PARTNERS  
(日本テレビ・スタジオ地図共同幹事作品/2015年)

映画「ヒロイン失格」

平成27年9月19日公開

© 2015 映画「ヒロイン失格」製作委員会  
© 幸田もも子／集英社

## まもなく公開予定の映画!

8月6日  
公開3DCGアニメーション映画  
「ルドルフとイッパイアッテナ」9月22日  
公開映画と舞台連動の超大作アクション映画  
「真田十勇士」10月29日  
公開「デスノート」の正統続編  
「DEATH NOTE Light up the NEW world」12月10日  
公開岡田准一主演・山崎貴監督による超大作  
「海賊とよばれた男」

マルモッタン・モネ美術館所蔵 モネ展「印象、日の出」から「睡蓮」まで  
平成27年9月19日～12月13日(東京都美術館)オープニング・セレモニーより。

イベント事業では、平成27年の美術展入場者数ランキングにおいて、1～3位を日本テレビ主催の美術展が独占しました。特に「モネ展」は、東京展の1日の平均入場者数が10,046人と、日本テレビ主催の大型美術展では過去最高でした(その後、福岡・京都・新潟に巡回)。

## 平成27年 美術展入場者数ランキング

- 1位 マルモッタン・モネ美術館所蔵 モネ展  
「印象、日の出」から「睡蓮」まで
- 2位 「ルーヴル美術館展  
日常を描くー風俗画にみるヨーロッパ絵画の真髄」
- 3位 「チームラボ 踊る!アート展と、学ぶ!未来の遊園地」

「新美術新聞」「美術の窓」の  
展覧会入場者数ランキングより



「ドラゴンクエスト  
ライブスペクタクルツアー」  
国民的RPG「ドラゴンクエスト」  
の世界を体感できる日本初の  
オリジナルアリーナショー。7月  
より「さいたまスーパーアリーナ」  
ほか全国5大アリーナで上演。

© ARMOR PROJECT/BIRD STUDIO/SQUARE ENIX All Rights Reserved.



海外ビジネス

## 東南アジアで新チャンネル「GEM」放送開始 ジェム

昨年10月に開局したGEMは、日テレがアジアで展開する新チャンネルです。半分以上が日テレの番組で、現在、香港・タイ・インドネシア・カンボジアの4つの国と地域で放送されており、これからも他のアジア地域に広げていく予定です。



「MOCO'Sキッチン」香港イベントより

GEMの認知度アップと加入促進キャンペーンのため、今年3月、「ZIP!」の人気コーナー「MOCO'Sキッチン」が香港でイベントを行いました。現地メディアが多数参加。ファンイベントも大成功!



©やなせたかし/フリーベル館・TMS・NTV

アンパンマン オフィシャルショップが台湾で開店!  
台湾にオープンしたアンパンマンショップ。現地でも大人気!

平成27年9月、アンパンマングッズを扱う海外オフィシャルショップの第1号店が、台湾・台北にオープン。初の海外出店となります。開店初日は整理券の配布が行われるほどの大盛況でした。今やアンパンマンは、日本国内だけでなく、世界中から愛されるキャラクターなのです。

配信

## 会員数大幅アップ! 売上も過去最高!

配信事業では、テレビ局ならではのコンテンツの魅力を生かし、動画サービスの戦国時代を勝ち抜いてまいります。

Huluは会員数を伸ばし130万人を突破。ドラマ「THE LAST COP/ラストコップ」「臨床犯罪学者 火村英生の推理～アナザーストーリー」や特番「笑ってはいけない」シリーズを独占配信して、会員数増加に貢献しました。自社ブランド「日テレオンデマンド」は、日本テレビの番組を都度課金で提供するほか、年間約100試合をライブ配信する「ジャイアンツLIVEストリーム」、「アンパンマンチャンネル」が好評で、過去最高の売上を達成しました。テレビ番組をインターネットで「広告付き無料配信」する事業「日テレ無料!」も順調な伸びを見せています。

hulu

日テレ オンデマンド

日テレ 無料! TA! DA!  
by 日テレオンデマンド

日本テレビの「広告付き無料配信」コンテンツは、民放5局で共同展開する「TVer」ホームページでもご覧いただけます。

## 日本テレビグループ「中期経営計画 2016-2018 Change65」を発表!

**目標達成!** 当社および当社グループは、2012年に発表した「中期経営計画 2012-2015 Next60」に掲げた、目標数値「連結売上高4,000億円、連結経常利益500億円」を上回る業績を達成いたしました!

**さらなる成長に向けて!** しかし当社グループを取り巻く経営環境は、少子高齢化、インターネットやスマートフォンの普及等もあり、激しい変化にさらされています。そうした中であって、当社および当社グループは、報道機関としての社会的責任を果たし、新たなメディア・コンテンツと生活・文化を生み出す“豊かな時を提供する企業”であり続けることを将来のあるべき姿と捉えています。そして、すべての社員が連帯してグループの成長を追求し、環境の変化に先んじて対応することで、“ファーストチョイス日テレ”として、生活者やクライアントから選ばれ続けることを目指します。

**新たな目標を!** そこで当社および当社グループは、2016年3月、新たな目標として、2016年度から2018年度を計画期間とする「中期経営計画 2016-2018 Change65」を発表しました。その概要は次のとおりです。

### 2016-2018 中期経営目標

#### (1) 人々を豊かにするコンテンツを創造・発信する最強の制作集団

- 様々なメディアを通して正しく、速く、分かりやすくニュースを発信し、より信頼される報道機関となる。
- 地上波視聴率は世帯&コアターゲット(注1)で五冠王(注2)を達成し、地上波テレビ広告収入は在京局でシェアトップを継続する。
- “ネットファースト層”(注3)にも支持されるコンテンツを創造し、インターネット動画配信事業の成長を加速する。
- BS放送の接触率と営業売上で民放系BS社トップを獲得する。
- コンテンツを様々なメディアに展開し収益を最大化する。
- メディア環境の変化を見据えて、最新技術を積極的に研究し活用する。

#### (2) 継続的成長を目指した事業の“破壊と創造”

- 手がけるべき事業領域を再確認し、大胆な組織の見直しと人材の確保でビジネスモデルを改革する。
- 総額500億円の新規事業(戦略的投資を含む)投資枠を再設定し、事業ポートフォリオの多様化を進める。
- 生活・健康関連事業は、グループ間のシナジーを追求するとともに新たなサービスを創出する。



#### 「THE LAST COP/ラストコップ」

定額制動画配信サービスHulu初のオリジナルドラマ。地上波全国ネットで放送後、以降6話をHuluで順次配信。人気コンテンツに!



#### 「SENSORS」毎週土曜日深夜25:25~25:55放送

テレビとWEBとイベントがミックスした、新しい形の事業開発に挑みます。写真は2月に開催されたイベント「SENSORS IGNITION 2016」より。



東南アジアの新チャンネル「GEM」HPより。4月期の新作ドラマ「世界一難しい恋」「お迎えデス。」「ゆとりですがなにか」が、日本の放送と同じ週に、アジアでもOAされています。

### (3) 海外における確固たるポジションの獲得

- 成長が期待されるアジア等で、現地に根差した事業を推進する。
- 各国のニーズを的確に捉え、コンテンツと制作力のグローバル展開を加速する。

### (4) 地域・個人に寄り添った社会貢献

### (5) 働く人すべてが能力を高め挑戦できる環境の醸成

- 働く人すべての能力の開発と向上に努め、日本テレビグループの人材力を強化し最大限活用する。
- 多様な人材を採用・育成するとともに、チャレンジを支援する制度と企業文化を作り上げる。

(注1) コアターゲット視聴率：

当社のオリジナル指標で、個人全体のうち男女13～49歳を母数として算出した視聴率。

(注2) 五冠王：

「全日」「ゴールデン」「プライム」に加え、当社グループのオリジナル指標である「プラチナ(23:00～25:00)」「ノンプライム(6:00～19:00/23:00～24:00)合計5つの時間帯すべてで、視聴率トップを獲得すること。

(注3) ネットファースト層：

若者を中心とした、インターネットと親和性が高くテレビメディア・テレビコンテンツとの接触が少ない層。

## 2016-2018 中期経営目標数値

(単位:億円)	実績	目標	増加
	2015年度	2018年度	2015年度比
連結売上高	4,147	4,600	453
テレビ広告収入	2,623	2,685	62
コンテンツ事業収入他	1,524	1,915	391
連結営業利益	531	550	19
営業利益率(%)	12.8	12.0	—
連結経常利益	577	600	23
経常利益率(%)	13.9	13.0	—

※ テレビ広告収入には、地上波のほかBS・CSの広告収入を含む。

## 財務・配当政策

### 【重要な経営指標】

売上高営業利益率および売上高経常利益率。

### 【配当金】

継続的で安定的な配当を重視し、連結ベースの業績を基礎にその他諸要素を勘案して決定します。



映画「ちはやふる 一上の句ー一下の句ー」

人気漫画の映画化「ちはやふる 一上の句ー一下の句ー」より、深夜のアニメーションと実写映画が連動。



BS日テレの新番組「イキイキ元気TV」

オリジナル体操「イキイキTIP体操」はティップネスが監修。テレビを見ながら体を動かす健康情報番組です。



HAROIDアカウント連携キャラクターTOVY(トビー)は、テレビメット分野で、様々な挑戦を続けているHAROID社が生んだキャラクター。新しい参加型のテレビとして、自分が作ったTOVYをテレビに登場させることもできます。



# 絶好調! ティップネスとともに、新たな取り組みが続々!!

## 会員数増! 新店舗も続々展開!!



当社の生活・健康関連事業として平成26年12月に連結子会社化した(株)ティップネスは、順調に会員数を増やし、事業規模を拡大しています。新規成長事業として力を入れている、24時間営業で年中無休の「FASTGYM24」は、3月末時点で37店舗を運営。4月以降も積極的に出店してまいります。

また当社グループとのコラボレーションとしては、地上波「Oha!4 NEWS LIVE」のほかにも、BS日テレ「イキイキ元気TV」と連携して番組内でオリジナル体操を監修したり、ドラマ「世界一難しい恋」のジムのシーンにロケ場所を提供するなど、1年間で24もの番組とコラボ企画を展開しました。



### 「FASTGYM24」

業界の常識を打ち破る、24時間営業のジム。都合のいい時間、曜日に、使いたいだけトレーニングができます! 駅近の好アクセス、リーズナブルな料金設定を武器に、会員数急増中!



### 「グッジョブ! チューブ」

早朝のニュース番組「Oha!4」とのコラボグッズ、「グッジョブ! チューブ」が好評発売中! 「アクティブストレッチ」「筋トレ」「調整エクササイズ」という3つのカテゴリに分けた、ティップネス監修のトレーニングマニュアル付き。いつでもどこでも簡単に、プチエクササイズができます!

## 20を超える番組が参加、「秋のカラダWEEK」!



「秋のカラダWEEK」公式ジャージを着て、サッカー日本代表・槇野智章選手取材した徳島えりかアナウンサー。

平成27年11月9日～15日、「日本を元気に! 健康に!」をテーマに、カラダのこと、健康のことを考えるテレビ業界初のキャンペーン、第1回「秋のカラダWEEK」が開催されました。

当社グループ会社のティップネス全面協力のもと、20を超える日本テレビの番組で体と健康に関する企画を展開、視聴者の皆様に体について考えるきっかけ作りに取り組みました。

この取り組みはスポーツ庁より高く評価され、「健康増進について国民の関心を高めることに貢献した」として、日本テレビに感謝状が贈られました。同庁がスポーツ振興に対して表彰を行うのは初めてのことです。

# ジャイアンツ戦が熱い! ジャイアンツ情報が楽しい!!

## 新生! 由伸ジャイアンツは地上波&BS・CSで!

平成10年入団時、あの長嶋茂雄監督(当時)から「天才」と評された男も、気付けば41歳。昨年現役を引退した高橋由伸監督が、今季より歴史と伝統を誇る巨人軍の指揮を託されました。

開幕から4連勝と好スタートを切り、昨年逃したリーグ優勝へチーム一丸となって戦う巨人。高橋監督は果たしてどのような采配を振るのか。そして阪神・金本監督、DeNA・ラミレス監督の就任により、6チーム全ての監督が40歳代と若返ったセ・リーグ、これまでにない新たな戦いから目が離せません。

日本テレビ地上波で19試合を生中継するほか、BS日テレでは61試合、CS放送・日テレジータスでは巨人主催全72試合を完全生中継でお届けします!

記念すべき監督初勝利!  
3月25日の開幕戦でヤクルトを下し、笑顔の高橋由伸監督。



日本テレビの開幕戦中継より。ゲストに原辰徳前監督と松井秀喜氏を迎え、華々しくスタート。



## 試合前も試合後も巨人! 「プレ&ポストゲームショー」



プレゲームショーは試合開始1時間前から、ポストゲームショーは試合終了から、それぞれ放送。

日テレジータスでは、巨人主催試合の開始直前にその日の試合を占う「GIANTS プレゲームショー」、試合後にその日の試合をたっぷりと振り返る「UNDER ARMOUR プレゼンツ GIANTS ポストゲームショー」を放送しています。宮本和知氏など巨人軍OBをコメンテーターに迎え、巨人ファンに向けた「巨人ずくめ」の内容でお送りしています。巨人ファンの皆様、試合前から試合後まで、日テレジータスで長いジャイアンツタイムをお楽しみください。



### こちら日テレジータス

「徳光和夫の週刊ジャイアンツ」  
毎週月曜日20:00~21:30生放送!  
涙のジャイアンツオヤジ、徳光和夫が人生をかけて挑む巨人専門番組。一軍だけではなく、イースタン情報も満載!  
試合が無い月曜日も徳光さんとジャイアンツLOVE!

## 営業の概況

### 平成27年度連結決算は増収増益!

当連結会計年度における当社グループの連結売上高は、約4,147億8千万円(前年同期比+14.4%)でした。

セグメント別では、コンテンツビジネス事業の売上高は、3,739億7千万円(+7.2%)です。このうち地上波タイム収入は、レギュラー番組枠収入の増加や「FIFAクラブワールドカップ ジャパン 2015」「ラグビーワールドカップ 2015」などの単発番組の収入により、1,183億5千3百万円(+2.6%)となりました。地上波スポット収入は、スポット広告費の地区投下量はほぼ前年並みだったものの、好調な視聴率に支えられ在京キー局間におけるシェアが伸び、1,294億7千7百万円(+5.5%)です。動画配信などのコンテンツ販売収入や、出資映画・美術展の興行収入、物品販売収入の伸びも増収を支えました。

生活・健康関連事業の売上は、(株)ティップネスの施設利用料収入・物品販売収入などが通期にわたり計上されたことにより、363億6千万円(+324.5%)。

不動産賃貸事業の売上は、98億8千8百万円(△4.7%)でした。

一方、売上原価と販売費及び一般管理費を合わせた営業費用は、前年同期比414億8千7百万円(+13.0%)増加の3,616億2百万円となりました。これは、コンテンツビジネス事業の増収に伴う費用の増加や生活・健康関連事業への参入などに伴うものです。

この結果、営業利益は531億7千8百万円(+25.5%)、経常利益は577億9千1百万円(+18.7%)、親会社株主に帰属する当期純利益は、368億8千3百万円(+21.1%)となりました。

## 連結財務諸表(要約)

### 連結貸借対照表

単位:百万円

科目	期別	前 期 末	当 期 末
		平成27年3月31日現在	平成28年3月31日現在
【資産の部】	流動資産	260,279	260,919
	固定資産	494,847	508,943
	有形固定資産	222,538	226,480
	無形固定資産	28,102	26,754
	投資その他の資産	244,206	255,707
	資産合計	755,126	769,863
【負債の部】	流動負債	99,761	94,930
	固定負債	76,886	71,755
	負債合計	176,648	166,686
【純資産の部】	株主資本	516,769	546,017
	その他の包括利益累計額	51,711	47,014
	非支配株主持分	9,997	10,145
	純資産合計	578,478	603,177
	負債純資産合計	755,126	769,863

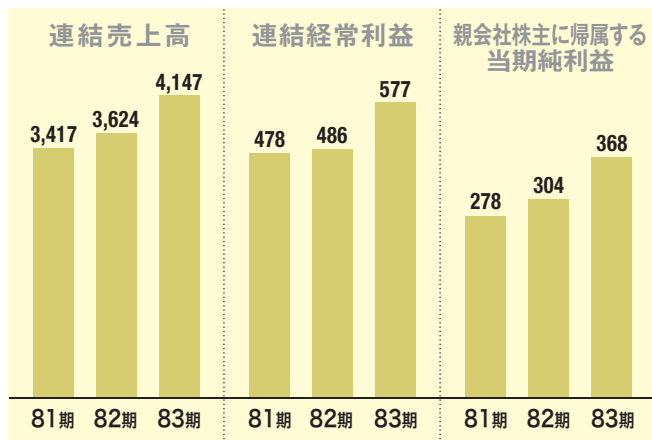
### 連結損益計算書

単位:百万円

科目	期別	前 期	当 期
		自平成26年4月1日 至平成27年3月31日	自平成27年4月1日 至平成28年3月31日
売上高		362,497	414,780
売上原価		235,340	269,913
売上総利益		127,157	144,867
販売費及び一般管理費		84,774	91,688
営業利益		42,382	53,178
営業外収益		6,862	5,470
営業外費用		548	857
経常利益		48,696	57,791
特別利益		44	967
特別損失		1,000	2,960
税金等調整前当期純利益		47,740	55,798
法人税等		17,639	18,742
当期純利益		30,100	37,056
非支配株主に帰属する当期純利益 又は非支配株主に帰属する当期純損失(△)		△366	172
親会社株主に帰属する当期純利益		30,467	36,883



単位：億円



### 連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

科目	期別	
	前 期 自 平成26年4月 1日 至 平成27年3月31日	当 期 自 平成27年4月 1日 至 平成28年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	33,236	40,761
投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,941	△26,820
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,242	△11,275
現金及び現金同等物に係る換算差額	38	0
現金及び現金同等物の増減額	9,090	2,666
現金及び現金同等物の期首残高	87,452	96,538
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△4	—
現金及び現金同等物の期末残高	96,538	99,204

### 表紙写真でクイズ!

このメンバーが現在レギュラー出演している番組において、一番長い出演歴を誇るのは誰でしょう？



視聴率三冠王を祝して、朝と昼と夕方の顔が大集合。初のスリーショットで記念撮影を行いました。左より、日本テレビアナウンサー・榎太一。お天気キャラクター・そらジロー。日本テレビアナウンサー・水ト麻美。

答え：そらジロー

榎アナは、「ZIP!」の総合司会を務めて6年目(平成23年から出演)。水トアナは、「ヒルナンデス!」のアシスタントは6年目(平成23年から出演)。そらジローは、「news every.」出演7年目。お天気番組に初登場してから10年目!(平成19年に初登場)

10年選手のベテランお天気キャラクター「そらジロー」は、昨年秋、「news every.」でおなじみの木原実気象予報士と一緒に、世界気象機関(WMO)が進めているビデオキャンペーンに参加しました。日本の民間放送局から本キャンペーンへの参加は初めて。出演10年目を迎えて、そらジローも世界に羽ばたきました!

## 会社情報

(平成28年3月31日現在)

## 会社の現況

商号	日本テレビホールディングス株式会社 (平成24年10月1日付 商号変更)
所在地	東京都港区東新橋一丁目6番1号
設立	昭和27(1952)年10月28日
主な事業内容	株式等の所有を通じて企業グループの統括・運営等を行う認定放送持株会社
資本金	186億円
発行可能株式総数	1,000,000,000株
発行済株式総数	263,822,080株

## 取締役・監査役 (平成28年6月29日現在)

代表取締役社長 大久保好男

専務取締役 小杉善信

専務取締役 丸山公夫

常務取締役 石澤 顕

常務取締役 菅原洋二

取締役 廣瀬健一

取締役 渡辺恒雄

取締役 前田 宏

取締役 今井 敬

取締役 佐藤 謙

取締役 垣添 忠生

取締役 真砂 靖

常勤監査役 能勢 康弘

監査役 白石興二郎

監査役 望月 規夫

監査役 兼元 俊徳

## 日本テレビホールディングスのCSR活動より

10年目を迎えた「日テレ体験教室」  
通算参加人数は5,000人を突破!

平成27年9月、被災地復興支援の一環として、福島県いわき市にて「日テレ体験教室」が催されました。今回は、福島中央テレビと共同開催「中テレ&日テレ体験教室」。このCSR活動は、実際の放送機材に触れる体験や座学を通じて、テレビの仕組みや楽しさを子供たちに知ってもらうことを目的としたイベントです。

今回も多数の児童が参加。テレビを作る上で欠かせない技術の基本を楽しく学びました。前半は、照明・カメラ・音声・編集についての授業。後半は、実際のカメラなどの本物の機材を使い、参加した皆がカメラマンの気分を体験できました。



福島で開催された「日テレ体験教室」より。東北地方での開催は宮城県・岩手県に続き3回目。今回もたくさんの笑顔が溢れる体験教室となりました。



カメラ撮影や画面合成の話に子供たちは興味津々。



8月  
×  
ART

ヴェルサイユ宮殿《監修》 マリー・アントワネット展 美術品が語るフランス王妃の真実 株主様特別ご招待のご案内

日本テレビでは、2016年10月25日(火)から2017年2月26日(日)まで、森アーツセンターギャラリー(東京・六本木ヒルズ)にて「ヴェルサイユ宮殿《監修》 マリー・アントワネット展 美術品が語るフランス王妃の真実」を開催します。オーストリアに生まれ、14歳でフランスに嫁ぎ、革命の波にのまれて37歳で断頭台の禍と消えた18世紀のフランス王妃、マリー・アントワネット。彼女が王妃として暮らしたヴェルサイユ宮殿の企画・監修のもと、その激動の生涯を辿ります。出展されるのは、肖像画はもちろん、王妃が愛用した食器や漆器、家具、身に着けた衣服、そして革命期の資料など、美術的、歴史的に貴重な品々200点余りです。本展ではさらに、ヴェルサイユ宮殿内にある王妃のプライベート空間「プチ・アパルトマン」の浴室、図書室、居室を、当時の装飾や実際に使われた家具、映像とともに実物大で再現。マリー・アントワネットが暮らした空間とその時代を体感することが出来る、かつてない展覧会です。株主の皆様には、是非ご覧いただきたく、ご案内申し上げます。

※美術品が鑑賞者になつております。切り離してお使いください。

波乱の一生。その、すべて。

ヴェルサイユ宮殿《監修》

# マリー アント ワネット 展

Marie-Antoinette, une reine à Versailles

◆ 美術品が語る ◆  
フランス王妃の真実

2016. 10.25 tue ~ 2017. 2.26 sun

森アーツセンターギャラリー 六本木ヒルズ  
森タワー52階

会期中無休 [開館時間]10時~20時(但し、火曜日および10/27[木]は17時まで)  
※入館は閉館の30分前まで [主催]ヴェルサイユ宮殿、日本テレビ放送網、読売新聞社、BS日テレ、森アーツセンター  
[展覧会公式HP] <http://www.ntv.co.jp/marie/>  
[企画監修]ヴェルサイユ宮殿

8月  
×  
ART



